

Japan Academy of Nephrology Nursing

広島県CKDLN会

活動レポート

医療法人一陽会 原田病院 新田千恵美
(広島県CKDLN代表)



慢性腎臓病療養指導看護師（CKDLN）の役割

- Chronic Kidney Disease Leading Nurse (CKDLN)

- 1.慢性腎臓病をもつ患者とその家族に対して、専門的知識と技術を用いて、療養生活を支援する。
- 2.慢性腎臓病をもつ患者とその家族に対して、他職種と連携し、支援する。
- 3.慢性腎臓病看護の質向上のため、看護職に対して教育的活動に取り組む。
- 4.慢性腎臓病看護の質向上のため、CKDLN同士のネットワーク作り等の社会的活動に取り組む。

広島県CKDLN会のアピールポイント

- 名称： 広島CKLDN懇談会
- いつから：平成26年4月1日に発足
- 誰が：広島県のCKDLNの有志2名がCKDLNの交流の場を求めて発足を願い、水内恵子さんが世話人代表となりました。
- 誰と：キッセイ薬品工業株式会社の協力のもと、広島の施設でCKDLNの資格をお持ちの方に連絡を取っていただき、集まることから始まりました。現在では5名の世話人と2名とともに運営しています。
- 主な活動内容：年2回の研修会企画と情報交換を兼ねた交流会を行い、顔の見えるつながりを大切にしています。

広島CLDLN懇談会の目的（規約より）

本会は、CKDLN同士が、知識や情報の提供・共有を行いながらその役割を検討することによって、腎不全看護の質の向上を図ることを目的とする。

本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- 一、定期セミナー「CKDLNの集い in 広島」の開催（年2回）
- 二、腎不全医療に関わる看護師への啓発活動
- 三、CKDLNの看護実践、研究、教育についての情報交換
- 四、その他本会の目的に沿った事業

会のメンバー

- 世話人：広島県CKDLN

医療法人清流会 双樹クリニック：田原尚恵 夕野直美

医療法人あかね会 土谷総合病院：渡部恵理子

どい腎臓内科透析クリニック：桜井麻紀

医療法人一陽会 原田病院：新田千恵美

- 顧問：NPO法人健康サロン：水内恵子

医療法人一陽会：宮本弘美

- 参加者：広島県内のCKDLN・看護師・准看護師・臨床工学技士

※内容によって職種・資格を限定する場合があります

活動状況：研修会

2014年4月～現在2024年6月まで毎年2回実施

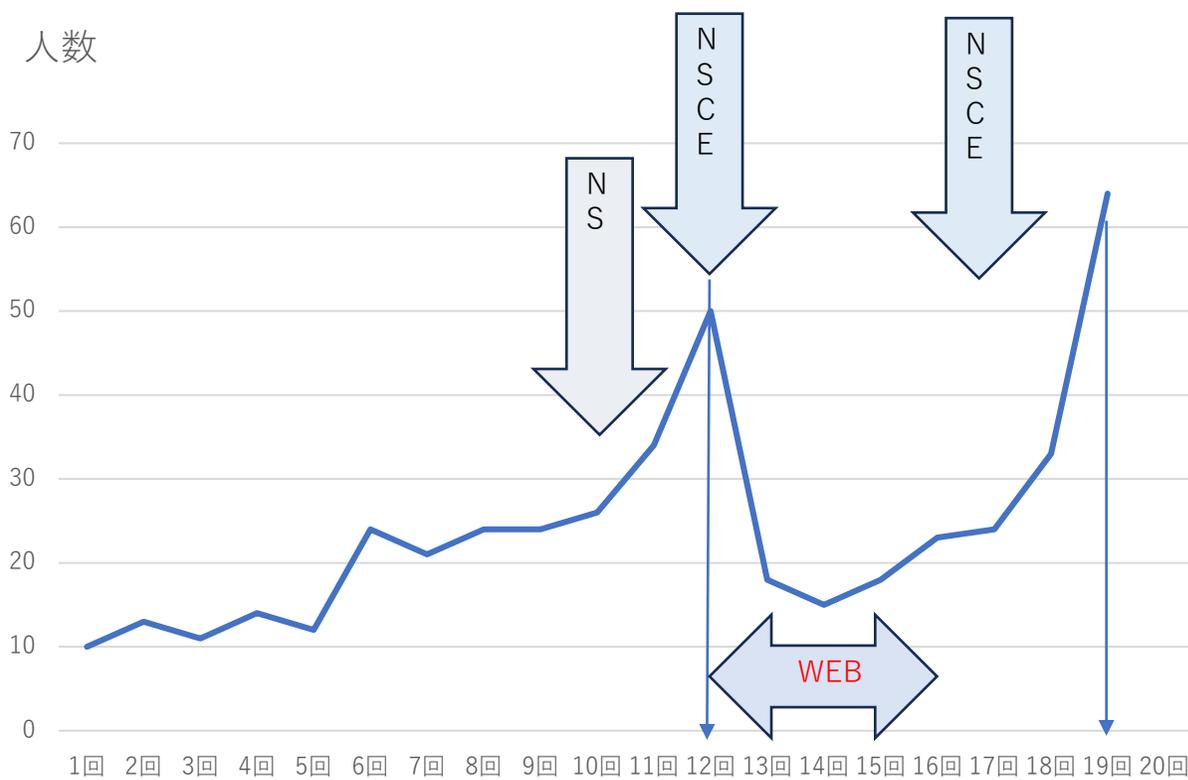
※2020年5月のみコロナ禍のためお休み

2020年～2022年まではZOOMと現地集合で開催

2023年～集合研修で開催

年	回	内容	参加者	人数
2014	1回	各施設のDLNの取り組み	DLN	10
2015	2回	JANNの今後の動向/DLNの活動/スタッフ教育	DLN	13
2016	3回	JANNの今後の動向/透析導入期教育	DLN	11
2016	4回	DLNによる栄養指導とMBD対策/透析施設連携	DLN	14
2016	5回	JANNの今後の動向/スタッフ教育	DLN	12
2017	6回	JANNの今後の動向/DLN育成	DLN	24
2017	7回	DLN更新、準備	DLN	21
2018	8回	透析選択における現状と課題	DLN	24
2018	9回	患者指導/第23回JANN学術集会準備	DLN	24
2019	10回	各施設DLN取り組み/第23回JANN学術集会準備	DLN	26
2019	11回	CKD看護、専門性を磨く	NS	34
2020	12回	貧血管理	NS他	50
2021	13回	新型コロナウイルス対策の基本と実際	DLN	18
2021	14回	コロナ禍における施設対応	CKDLN	15
2022	15回	腎臓リハビリテーションと看護	NS他	18
2022	16回	エコー下穿刺とVA管理	NS	23
2023	17回	各施設の教育	NS他	24
2023	18回	透析患者のスキンケア	NS他	33
2024	19回	透析中の急変対応	NS他	64
2024	20回	CKDのミネラル管理	NS他	

研修参加人数の推移



広島県のCKDLNの人数

• 2019年 37名 ➡ 2024年 37名

- 人数に変化がなく、増加がありません。
- CKDLNの資格継続も大切！
- また、新たな資格取得者も増やしたい！

今後の展望

- 慢性腎不全看護に興味を持ってもらえる看護師を増やす！
- CKDLNの資格取得者を増やし、質の向上を図りたい！
- 保存期～維持期～終末期へと繋いでいける看護師への支援と和（輪）となる会でありたい！